

# 平成25年3月期第1四半期決算説明資料

2012年8月



- ◆ 当第1四半期は、前年同期間比増収増益
- ◆ 経常収益、四半期純利益ともに計画通り進捗

経常収益	230億円	(前年同期間比	+4.9%)
経常利益	81億円	(同	+3.4%)
四半期純利益	49億円	(同	+7.3%)

総利用件数は前年同期間比 +4.7%  
預貯金金融機関取引…同 +5.1%  
ノンバンク取引……………同 +1.6%

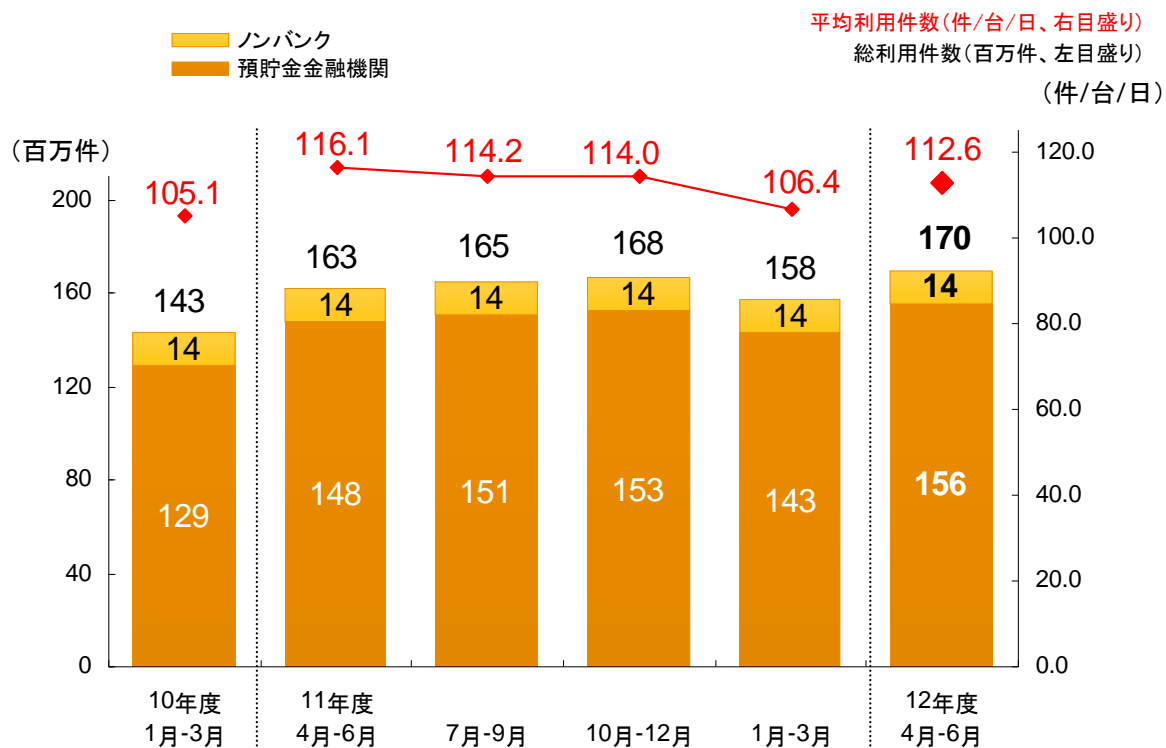
(単位:億円)

	2011年度 第1四半期	2012年度 第1四半期		2012年度 上期計画
			前年差異	
経常収益	219	<b>230</b>	11	467
うちATM受入手数料	209	<b>217</b>	8	443
経常費用	140	<b>149</b>	9	308
うち営業経費	109	<b>114</b>	5	241
経常利益	78	<b>81</b>	3	158
特別損益	△0	<b>△ 1</b>	△ 1	△ 1
法人税等合計	31	<b>30</b>	△ 1	59
四半期純利益	46	<b>49</b>	3	97
期末ATM設置台数(台)	15,635	<b>16,887</b>	1,252	約17,100
平均利用件数(件/台/日)	116.1	<b>112.6</b>	△ 3.5	113.0
総利用件数(百万件)	163	<b>170</b>	7	347

注1 計数は全て単位未満(平均利用件数は小数点第1位未満)切捨て

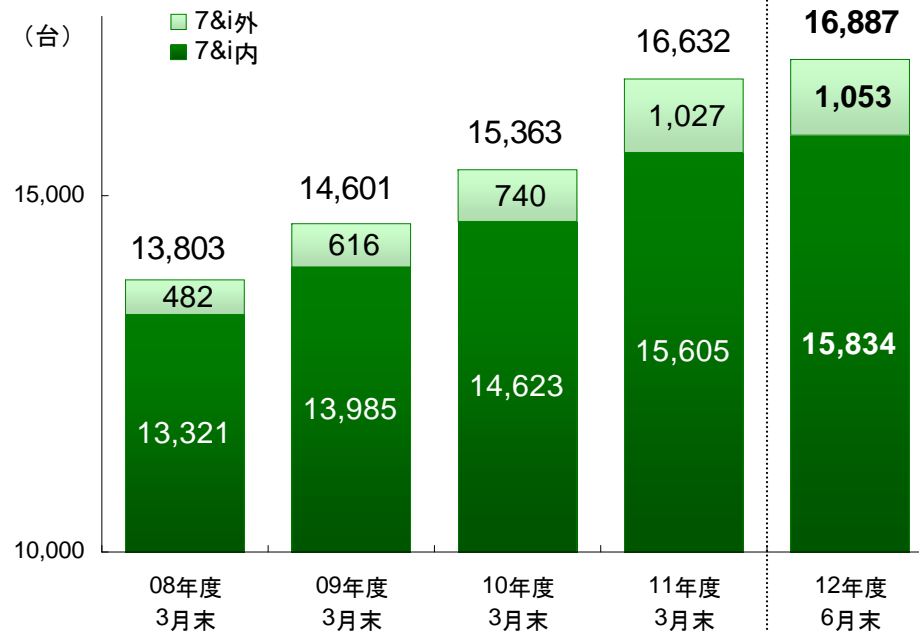
注2 前年差異は億円単位(総利用件数は百万件単位)で比較

## 利用件数の推移



注1. 平均利用件数、総利用件数は残高照会、電子マネーチャージ、暗証番号変更、利用限度額変更を除く  
注2. 総利用件数は単位未満切捨て、平均利用件数は小数点第1位未満切捨て

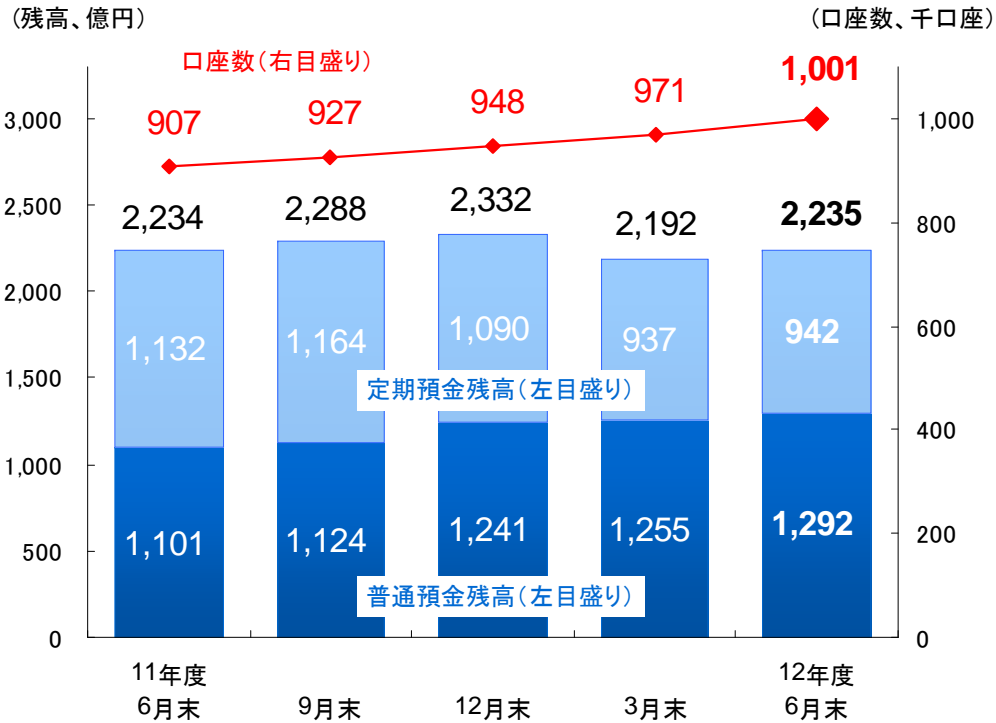
## ATM台数の推移



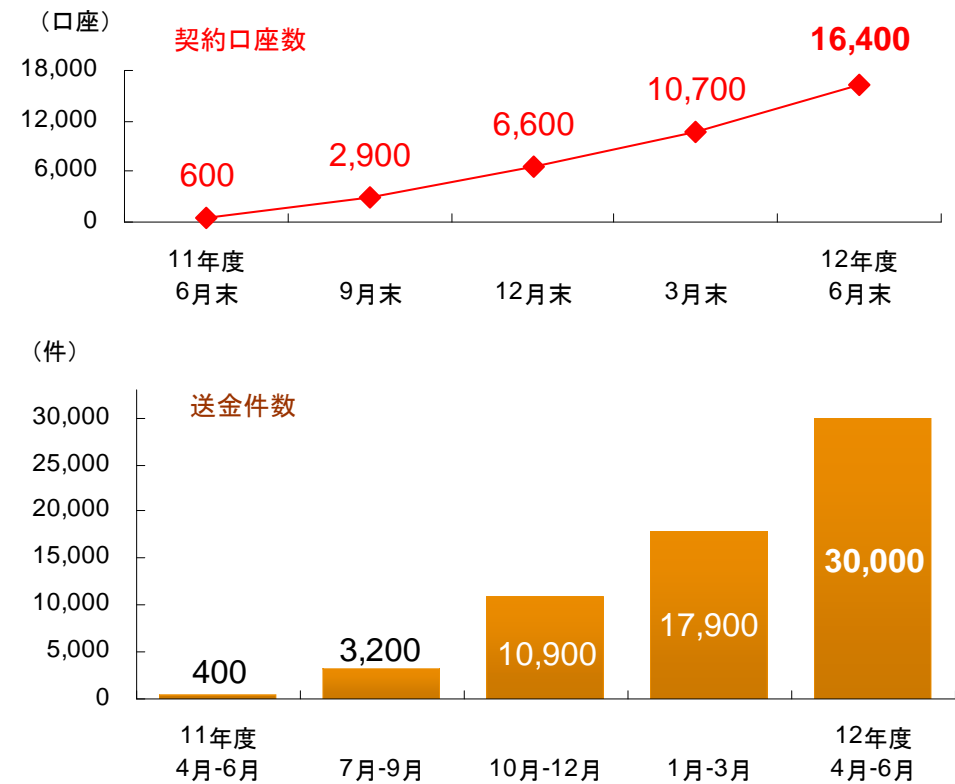
- ・設置台数の増加により、総利用件数は増加
- ・昨年の第1四半期に平均利用件数が上昇したのは、各銀行の節電対応によって店舗外ATMが休止したため、当社の預貯金金融機関利用件数が一時的に増加したことによるもの

- ・セブン-イレブンの新規出店を中心に、グループ内店舗への設置が順調に増加
- ・グループ外は、商業施設等を中心に設置

## セブン銀行預金(個人)の状況



## 海外送金サービスの状況



## 個人向けローンサービスの状況

2012年6月末実績	
ローン契約口座数	19.7千口座
ローン残高	2,366百万円

・サービス開始以降、ATM取引を中心に取引件数は順調に増加

本資料には、株式会社セブン銀行の業績に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、具体的な歴史的事実を除き、本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく予測等を基礎として記載されています。これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を置いています。これらの記述及び前提（仮定）は主観的なものであり、かつ、様々なリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想等とは異なる結果となる可能性があります。かかるリスク及び不確実性には、システム障害、災害、犯罪、その他ATM事業及び金融サービス事業を取り巻く様々なリスクが含まれますが、これらに限定されるものではありません。また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。なお、本資料に関する全ての著作権その他の権利は当社に属します。